

## 統計力学1 第2回確認テスト

- 下に凸な関数  $f(x)$  と確率変数  $x$  に対して、 $x = X_i$  となる確率分布が  $\{p_i\}(\sum_i p_i = 1)$  であるとする。この時以下の不等式 (Jensen (イエンセン) の不等式) が成立する事を示せ。

$$f(E[x]) \leq E[f(x)] \quad \left( f\left(\sum_{i=1}^n p_i X_i\right) \leq \sum_{i=1}^n p_i f(X_i) \right)$$

- キュムラント生成関数

$$C_A(\beta) = \log \left[ \int dX p(X) \exp[\beta A(X)] \right]$$

をルジャンドル変換せよ。変換後の変数についての分布関数を定義し、それを用いてルジャンドル変換した関数を表現せよ。その際に Kullback-Leibler 情報量 (相互エントロピー) なる関数

$$D_{KL}(p|q) = \int dx p(x) \log[p(x)/q(x)]$$

を用いて表してみよ。

$$1. (i) f(x) \text{ が下に凸} \Leftrightarrow f(x) \leq \frac{(x-a)f(b) + (b-x)f(a)}{b-a} \quad (a \leq x \leq b)$$

$$\frac{b-x}{b-a} = p_a \text{ とおける. } \frac{x-a}{b-a} = 1 - \frac{b-x}{b-a} = 1 - p_a, x = p_a a + (1 - p_a) b$$

$$p_b = 1 - p_a \text{ とし } f(p_a a + p_b b) \leq p_a f(a) + p_b f(b)$$

よって  $X_1, X_2$  のうしろに  $a$  と  $b$  とおけばよいのだ。

$n=2$  の時. Jensen の不等式が成立。

(ii)  $n=k$  の時. Jensen の不等式が成立すると仮定すると

$n=k+1$  の時.

$$f\left(\sum_{i=1}^{k+1} p_i X_i\right) = f\left(\sum_{i=1}^k p_i X_i + p_k X_k + p_{k+1} X_{k+1}\right)$$

$$\hat{X}_k = \frac{1}{p_k + p_{k+1}} (p_k X_k + p_{k+1} X_{k+1}) := \bar{p}_k X_k + \bar{p}_{k+1} X_{k+1}$$

$$\hat{p}_k = p_k + p_{k+1} \text{ とし } \sum_{i=1}^k p_i + \hat{p}_k = 1 \text{ として}$$

$$\begin{aligned} f\left(\sum_{i=1}^{k+1} p_i X_i\right) &= f\left(\sum_{i=1}^k p_i X_i + \hat{p}_k \hat{X}_k\right) \leq \sum_{i=1}^k p_i f(X_i) + \hat{p}_k f(\hat{X}_k) \\ &= \sum_{i=1}^k p_i f(X_i) + \hat{p}_k f(\bar{p}_k X_k + \bar{p}_{k+1} X_{k+1}) \end{aligned}$$

$$\leq \sum_{i=1}^k p_i f(X_i) + \hat{p}_k (\bar{p}_k f(X_k) + \bar{p}_{k+1} f(X_{k+1}))$$

$$\sum_{i=1}^{k+1} p_i f(X_i)$$

よって  $n=k+1$  においても Jensen の不等式が成立

よって 数学的帰納法より  $n \geq 2$  について

Jensen の不等式  $f\left(\sum_{i=1}^n p_i X_i\right) \leq \sum_{i=1}^n p_i f(X_i)$  が示された。

## 統計力学1 第2回確認テスト

1. 下に凸な関数  $f(x)$  と確率変数  $x$  に対して、 $x = X_i$  となる確率分布が  $\{p_i\}(\sum_i p_i = 1)$  であるとする。この時以下の不等式 (Jensen (イエンセン) の不等式) が成立する事を示せ。

$$f(E[x]) \leq E[f(x)] \quad \left( f\left(\sum_i p_i X_i\right) \leq \sum_i p_i f(X_i) \right)$$

2. キュムラント生成関数

$$C_A(\beta) = \log \left[ \int dX p(X) \exp[\beta A(X)] \right]$$

をルジャンドル変換せよ。変換後の変数についての分布関数を定義し、それを用いてルジャンドル変換した関数を表現せよ。その際に Kullback-Leibler 情報量 (相互エントロピー) なる関数

$$D_{KL}(p|q) = \int dx p(x) \log[p(x)/q(x)]$$

を用いて表してみよ。